

福島小学校

福島町教育研究集会

11月19日（木）、本校を会場に福島町教育研究集会が町内全教職員が参加して開催されました。前半は、福島町基礎学力向上委員会の道外視察研修についての報告がありました。9月に町内各校の代表4名が秋田県の小中学校を訪問。そこで視察した様々な取組や授業の様子などをスライドを通じて紹介しました。

後半は、講師として、ICT活用教室クレーバーキッズ代表の熊谷光洋氏に「授業改善を図るICTの活用について」と題して、ご講演をいただきました。教育メディアを生かした活用方法など、これからの授業改善を進めていく上でとても参考となる講演でした。



ふれあい給食

12月11日（金）に、全校児童と一緒に体育館に集まって給食を食べる「ふれあい給食」が行われました。

初めに、保健委員会による給食に関する栄養クイズが行われ、その後、栄養教諭の猪刈先生から食品の成分やパランスよく食べることの大切さなどを、わかりやすく教えていただきました。

全校児童と一緒に集まったのふれあい給食は年2回行われます。ふだんは学級ごとに食べるのですが、この日は、縦割り班での給食となりました。メニューはハンバーグカレー。食器に盛られたカレーをおいしそうに食べる表情がとても印象的でした。



3年生の社会科見学

12月1日（火）、3年生が社会科の授業で町内の水産会社を訪問しました。

担当の方からイカ漁の状況や加工の仕方、様々な調理法などを教えていただきました。子どもたちは、食べ物への感謝と私たちの町、福島の良さを学習を通じて学ぶことができました。



全校でドッジボール

12月15日（火）・17日（木）の2回にわたり児童会委員会の企画によるドッジボール大会が本校体育館で行われました。今回は一年生から六年生まで縦割り班5チームに分かれて楽しく交流。冬の寒さに負けず元気がいっぱい活動することができました。



吉岡小学校

給食試食会

12月7日（月）、給食試食会が行われました。

文字通り試食する場となりました。今回は、保護者の希望でもあり子供達と会食の形をとりました。この日のメニューは、麻婆豆腐と中華スープで和やかな雰囲気での給食時間となりました。

「食育」の時間として給食も教育の時間となりましたが、子供達にとっては、いつもにも増して楽しい時間になったようです。



「命の大切さ」

12月11日（金）の全校朝会で子供たちに「命の大切さ」について、松前警察署の町田巡査長と藤田事務職と高橋巡査部長がお話してくださいました。手作りの紙芝居を、やさしい語り口でかかせ、見せてくださったので、子供たちはとても真剣に聞いていました。思いやりの心、人と人との温かいぬくもり、自分の感情を持つことの大切さなども、命の中に含まれていることを学びました。

高橋巡査部長からは、たった一つしかない命を大切にしたいというお話がされました。普段の生活の中でも「命の大切さ」を意識してほしいと思います。

